

BMW ワールド・ビルディング 目次



1.	BMW ワールド:ふれあいの場	2
2.	BMW ワールドでの車両引き渡し:非常に特別な体験	4
3.	BMW ワールド:直接的な体験、 そしてブランドとの出会い	8
4.	BMW ワールド:流行を創り出すミュンヘンの建築様式	11
5.	BMW ワールドの発見に満ちたジュニア・キャンパスのツアー	13
6.	BMW ワールド・イベント・フォーラム : あらゆるイベントに利用可能な最先端テクノロジー	16
7.	BMW ワールドで楽しむ、世界レベルの食事サービス	18
8.	BMW ワールドへのアクセス、問い合わせ、開館時間	20
9.	BMW ワールド:会社概要	22

1. BMW ワールド: ふれあいの場



2007 年 10 月 20 日の BMW ワールドのオープンによって、BMW はミュンヘンに新たなマイルストーンを刻み、同時に対話と忘れられない瞬間のための場所を創造します。

BMW ワールドのオープンに際して、ノルベルト・ライトホーファー博士は次のように述べています。私たちはこの BMW ワールドのオープンを、世界各地からの見学者や招待客にミュンヘンで BMW の世界を体験していただくための場を提供するすばらしい偉業と捉えています。BMW の最初の工場、BMW ミュージアム、BMW グループ本社のすぐ近くで、私たちは自動車とその生産に対する私たちの熱意を堂々と公開し、さらに BMW の世界、BMW の哲学、過去および未来へのより深い見識をもたらします。ユニークな新車引き渡し方法、自動車やモーターサイクルの独自のラインナップ、あらゆる技術やデザインに関する展示品、特別なテーマやハイライトによる最新の展示会、気のきいたスナックや食事のサービス、さらにその他の様々な設備によって、私たちは毎年 85 万人もの見学者を BMW ワールドにお迎えすることを楽しみにしています。」

BMW ワールドの建物や設備は、企業やブランド、製品と、周りの世界との重要なインターフェースなのです。これはまさに企業、ブランド、BMW 製品の幅広いラインナップの過去、現在、そして未来のすべてを体験することができる唯一の場所なのです。

この総合的な展望が、ミュンヘンにおける信頼性と持続性の精神、BMW の歴史、そして BMW によって利用される最先端の生産施設やテクノロジーを支えています。BMW ワールドは、BMW グループの社会的な取り組み、責任感、そして私たちが生活している世界に対する明確な誓いの集大成でもあるのです。

BMW ワールド、BMW であることの芸術

その進歩的な建築を通じて、BMW ワールドはミュンヘンのまったく新しいマイルストーンとなります。最も特筆すべきハイライトは、もちろんオーナーのための非常に個性的な車両を引き渡すことです。BMW は、毎年約 4 万 5 千台の新車を、世界中から訪れるオーナーにここミュンヘンで引き渡し、およそ 85 万人もの見学者がこの BMW の施設を訪れて楽しんでいただきます。

全てのクルマやモーターサイクルのモデル・ラインナップの特別な発表会は別として、マルチメディアのショーや展示会によって BMW の研究開発、デザイン、生産などへの取り組みをわかりやすく提示し、BMW ブランドや BMW という企業を、あらゆる視点から体験していただく機会を設けます。

さらに BMW ワールドは、あらゆる種類の最先端テクノロジーを備えた独自のイベント・フォーラムを特色としています。ここではコンサート、展示会、会議、さらに歓迎会やセミナーなども行われます。

BMW ワールドには、豊富な種類のスナックや食事サービスを提供するレストランが 3 つ以上あり、各種のショップとともにあらゆる要求にお応えします。

ジュニア・キャンパスは、青少年の研究による最新の科学的発見をベースにした特別な出会いの場であり、7 歳から 13 歳までの子供や 2 年生から 7 年生の学生達に理想的な場所を提供します。ここでは子供達や若者達が、「あらゆる感覚を駆使したモビリティ」を遊び感覚で発見することができます。

BMW ミュージアムで歴史を体験

毎年平均 20 万人の見学者が訪れる BMW ミュージアムは、1973 年に BMW ビルの隣に建てられました。

新しい BMW ミュージアムが 2008 年春にオープンする予定で、以前の展示エリアの 5 倍のスペースを提供します。そのコンセプトは、BMW ブランドのダイナミズム、スポーツ性、情熱が生み出すスリリングな魅力に重点を置いています。100 点以上のオリジナルの展示品、新しいプレゼンテーション・テクノロジー、長期展示や絶えず変更される展示、さらに新しいメディアなどによって、現代の世界、交通の歴史、産業、社会、芸術、文化との直接のつながりを創造します。

ミュージアムを抜ける中央の通路は見学者を時間と空間の世界に誘い、さまざまな最優先課題や数々のハイライトを提示します。さらに重要な点として、多くの異なる観点、意外な洞察や展望、さらにさまざまな事項に焦点を当てた演出が、このミュージアムでのドラマチックな体験をもたらします。

BMW 工場、情熱とテクノロジー

BMW ミュンヘン工場は BMW グループの最初の工場であり、もっとも高いレベルのエンジニアリングと革新性と、ブランドに対する純粋な情熱が融合しています。BMW グループのグローバル生産ネットワークの一端を担う BMW ミュンヘン工場は、1 日に 800 台以上の BMW 3 シリーズ (ツーリング / セダン) と 1,250 基以上のエンジン (直列 6 気筒、8 気筒のガソリン / ディーゼル・エンジン、M3、M5、M6 用高性能 M エンジン、12 気筒ガソリンおよび水素エンジン) を生産しています。

BMW ミュンヘン工場では、50 ヶ国以上から来た約 9 千人の従業員が従事し、そのうち約 700 人が実習生です。

さらに重要な点として、BMW ミュンヘン工場は、プレス加工部門、車体部門、塗装部門、エンジン製造、組立、さらには工具製作部門、装備やシートの製造、研究室など、自動車生産におけるすべてのテクノロジーが組み込まれています。

BMW ミュンヘン工場は、12 カ国、23 以上の工場による BMW グループの世界規模の生産ネットワークの一部であり、そのため BMW ワールドと連動して「BMW の生産における世界の窓」としての役割を果たし、個人に合わせたガイド・ツアーによって、自動車生産に対するユニークかつ真の知識をもたらします。

2. BMW ワールドでの新車引き渡し： 非常に特別な体験



納車センター (Car Delivery Centre) は、BMW ワールドのまさに中核となる施設です。この納車センターは、BMW の各施設で楽しいひと時を過ごした後に、お客様がご自身の新車のキーを受け取る場所です。約 3 千平方メートルの広さがあるプレミア・レベルは、プラザよりも 5 メートル高い位置にあります。車両のキーを受け取ったお客様は、ここで初めてご自分の新しい BMW に乗ることになります。

BMW ワールドの顧客専任マネージャーは、お客様の希望や趣味などをお聞きして、お客様一人ひとりに合った車両引き渡し方法を考えます。その際に、対象となるクルマについてももちろん考慮します。BMW ワールドでは、毎年約 4 万 5 千台の新車を、世界中から訪れるお客様に引き渡す予定です。

注文 希望する引き渡し日も伝える

BMW ワールドでクルマを受け取るための最も重要な第 1 ステップは、お客様が最寄りの BMW 正規ディーラーに足を運ぶことです。原則として、お客様は実際の引き渡し期日より何か月か前までに、車両引き渡しの正確な日時を指定することができます。その後、注文の確認を受け取ると、お客様には実際に車両をお引き渡しする納車日と正確な時刻が連絡されます。最初の段階で、お客様が車両を BMW ワールドで受け取るかどうか決めかねている場合、後日いつでもこの特別な体験を希望することができます。

ドイツにある BMW ワールドで車両を受け取るための費用は、合計 457 ユーロ (付加価値税込み、1 ユーロ = 165 円換算で約 75,000 円) になります。その場合、当然のことですが、最寄りの BMW 正規ディーラーから納車する場合の納車費用は請求されません。

お客様は少なくとも引き渡し日の 21 日前に、BMW ワールド・ピックアップ・パッケージを受け取ります。このパッケージによってお客様はさらにわくわくする時間を過し、ミュンヘンでの来るべき体験を待ち望む気分も高まります。このパッケージには、ミュンヘンまでの旅行と BMW ワールドでの宿泊に関する重要な情報がすべて記載されています。特に実用的なものとしては、お客様がお車のナンバープレートを運ぶための特製バッグがあります。

車両引き渡しおよび最終検査 最適なタイミングで実施

BMW の新車は、実際の納車日の 1 日前に、1 台ずつ BMW ワールドに運び込まれます。午前 6 時から午後 10 時までに、車両は 8 台ずつ、輸送用車両でビル南側にある出荷場に運ばれます。輸送には約 30 分かかります。新車チェックが終了すると、車両は全長 40 メートルの洗車機の中を 1 台ずつ通ります。ここで車両は特殊な布製ブラシで丁寧に、徹底的に洗車されます。洗車が終わると、仕上げ場でウィンドウやコックピット内の清掃が行われます。ブライツ・ライト・トンネルと呼ばれる明るいトンネルでは、車両の最終検査が行われます。その後、専任検査員はまもなく BMW ワールドを巣立つすべての車両について、最高の品質を維持していることを確認します。

すべての検査が完了すると、車両は輸送中の眠りから目覚めて、BMW ワールドに運ばれます。これで技術的にも外観的にも、納車の準備が整いました。後はお客様が BMW ワールドに到着されるまでの数時間を、デイトタイム・ウェイティング・エリアと呼ばれる待機場場で過ごすことになります。

デイトタイム・ウェイティング・エリア：BMW ワールドの地下にある最先端技術

デイトタイム・ウェイティング・エリアには、284 台の車両を保管しておける 4 段式駐車スペースがあります。BMW ワールド内の特殊管理システムは、時間通りに的確な指令を出します。つまり、どの新車をどの時点で引き渡す必要があるかを指示し、新しいオーナーを出迎える前に、新車の最終準備を行うだけの十分な準備時間を設けて専任検査員に伝えます。これらの最終ステップの中には、ナンバープレートを取り付けるプロセスも含まれます。

お客様にお引渡しする新車の燃料タンクには、少量の燃料が入っています。そのため、防災上の理由からデイトタイム・ウェイティング・エリアは空気中の酸素濃度を低くしています。したがって、人間がこのエリアに立ち入ることは禁止されています。私たちが通常呼吸している空気中の酸素濃度が 21.8% であるのに対して、このエリアの酸素濃度はわずか 14.5% しかありません。したがって、このエリアで火災が発生する心配はありません。

このエリアには、それぞれ独立して作動する 2 台の電子制御式車両運搬車があり、ここに保管されている車両を自動的に移動させます。BMW ワールド・ツアーに参加した人々は、大きなガラス張りの窓を通して「デイトタイム・ウェイティング・エリア」を見学することができます。

お客様がプレミアム・ラウンジにチェックインされるまで、車両はデイトタイム・ウェイティング・エリアに入庫したときの状態で保管されます。実際にお車をお客様にお引き渡しするための最終プロセスは、お客様からナンバープレートを受け取ったときからスタートします。あらかじめ決めておいたお引渡し時間の約 1 時間前に、車両運搬車がデイトタイム・ウェイティング・エリアからお客様の BMW を出庫します。お客様と、数分後に初めて目にされる新車との間には、ガラス張りのエレベーターがあるだけです。

BMW ワールドに到着したら：チェックインおよび当日のスケジュールを作成

BMW ワールドで新車を受け取られるお客様は、少なくとも実際の引き渡し時刻より 1 時間半前に BMW ワールドに到着しておく必要があります。ミュンヘンまでの旅程は、もちろん、移動距離やお客様の好みに応じてご自身でお決めください。

お客様が BMW ワールドに到着し、チェックイン・カウンターで登録を済ませるとすぐに、BMW はその日のスケジュール作りをお手伝いします。これと同時に、車両引渡しという特別な瞬間に備えてあらゆる準備を行います。個別対応の接客サービスや、お客様のためのプログラムを念入りに作成することは、お客様のご希望をすべて叶えるための最も重要なサービスです。その結果お客様は、BMW ワールドを見学し、BMW ミュンヘン工場のガイド・ツアー（または週末の BMW ワールド・ツアー）に参加し、BMW ミュージアムを觀賞したり、BMW ワールドのレストランで休憩を取ったりすることができるのです。

お子様や学生の皆さんには、ジュニア・キャンパスを訪れる機会を設けることもできます。

たとえばガイド・ツアーなど、この待ちに待った日に関するお客様のデータは、すべてチケットに登録しており、お客様は見学ルートやその日のプログラムを確認することができます。

3 階にあるプレミアム・ラウンジはすべての行動のスタート地点であり、ここからプレミア・レベルを一望することができます。このプレミア・レベルは、基本的にお客様と同伴者にだけ公開される場所であり、120 名のゲストを収容することができます。プレミアム・ラウンジでは、お客様は軽食を取ったり、インターネット、雑誌、新聞などを閲覧したりすることもできます。

ミュンヘン市内や周辺の地域を観光したり、イベントに出かけたりもしたいと衝動的に思ったら、BMW ワールドのチェックイン・エリアにあるトラベル・カウンターで予約することもできます。トラベル・カウンターでは、お客様がアルプス地域や隣国などへ旅行するための個性的なルート作りやホテルの予約、チケットの購入などをお手伝いします。

製品情報センター : 実物も使ったマルチメディアの車両説明

カー・ブリーフィング・セッション (車両説明) は、お客様ご自身のお車に関する詳細な情報をお伝えするためのプログラムで、重要な車両引き渡しプロセスの 1 つです。製品情報センターは BMW ワールドの 1 階にあり、290 平方メートルの広さがあります。車両説明は、この場所で行われます。これは世界でも類を見ない施設であり、お車の製品特徴を静かな環境の中で聞くことができるように開発されたものです。

このエリアにあるマルチメディア・テーマ・ステーションでは、車両の各機能を実際に披露して、お客様にお車の基本的な操作や革新技術をお知らせするためのユニークな場を提供します。もちろん、顧客担当管理マネージャーは、ご注文になったモデルのデザイン、安全性、点検整備、パフォーマンス、走行性能、操作快適性などの幅広いテーマに関する特徴だけでなく、お客様ごとの要求事項にも一つひとつ目を通します。当然のことながら、お客様はこのステーションで、運転中に操作可能なすべての機能に関する情報を受け取ります。

製品情報センターで最初に立ち寄る先は、インフォ・テーブルです。これは 3D 画像で車両がオンライン表示されているタッチスクリーンの隣で、お名前を呼んでお客様をお迎えする場所です。車両のデザインやパフォーマンスなど、すでに顧客担当管理マネージャーが説明をした特定の箇所についても、表示されているモデルに明示されています。つまり、情報は個人の要望に合わせてお客様ごとに提示されます。

約 20 分後、お客様はインフォ・モジュールに関する詳しい説明を受けます。このインフォ・モジュールは、積極的に対話に参加する方法でドライビング・ダイナミクス関連機能のシミュレーションなどを通じて装備品を説明し、車両の使いやすさなどを手短かに紹介します。ここでお客様は、ステアリングや 2 つのパドル・スイッチ、iDrive コントローラーなどを使って、この「マルチメディア・テスト・ドライブ」でお車のすべての機能を把握できます。

お車に関して非常に感覚的な、あるいは官能的とも言える経験を提供するため、製品情報センターにはインテリアの素材表面の感触を試せる各種のレザー・サンプルが展示されており、またサウンド・ジェネレーターによってドアを閉じたときの車内のサウンドなどをシミュレートします。

このエリアで行われる車両説明は、トータル約 45 分間です。

プレミア :新車を受け取る素晴らしい瞬間

このきめ細かい車両説明の後、お客様はプレミアム・ラウンジに戻り、顧客担当管理マネージャーからプレミア・レベルでお車が待っているという合図があるまで、数分間待機します。豪華なギャラリーの階段を下りながら、お客様は初めて自分のクルマに近づくこととなります。プレミア・レベルでは、20 基のターンテーブルと10 基のパノラマ台座の上に、最大 30 台の車両を展示することができます。

お客様がまだ階段を下りている間に、顧客担当管理マネージャーはプレゼンテーション・プロセスを開始します。たとえば、お客様のクルマがターンテーブル上に展示されている場合は、クルマをもう一回転させて、お客様があらゆる角度から車両を観察し、感激の瞬間を味わえるようにします。この特別な場所では、車両にも特別な照明が施されます。また、お客様から希望があれば、カメラマンを同席して記念撮影を行います。

納車セレモニーの後、お客様が気持ちよく運転してお帰りになられるよう、製品情報センターで説明した箇所を中心に、再度個別の情報を伝え、説明を加えます。手荷物を携行されている場合は、実際の納車プロセスのすぐ後に、ラゲッジ・サービスが手荷物をお車までお持ちします。

この新車をお引渡しするプロセスに要する時間は平均 40 分です。

お客様がプレミア・レベルから傾斜路を下ってビルの外へ出るまでに、名前の入ったキー・タグや記念写真、車両に付属のすべてのキーを受け取ります。

お引渡しの最終時間はおよそ午後 5 時 30 分です。これはお客様がクルマを運転して帰る時間、あるいは別の目的地までの時間に配慮したものです。

3. BMW ワールド:直接的な体験、 そしてブランドとの出会い



BMW ワールドを訪れたとき、自動車に関する展示以外に何かを期待していない人は、ほんとうに驚くことになるでしょう。なぜなら BMW ワールドは予想よりはるかに多くのことを提供しているからです。

ここには、現行モデルの自動車やモーターサイクルをすべて展示しているだけではありません。研究、開発、設計、生産を理解するための情報として、印象的な映画や展示物も用意されています。だからこそ、見学者は BMW ブランドを総合的に体験することができるのです。

ダブル・コーンは、極めて広範囲にわたるマルチメディア・ショーを通じて、最新のブランド・テーマを 2 つのレベルに分けて紹介するための中心的な役割を果たします。BMW ワールドの自動車展示場の向かい側にあるテクノロジー & デザイン・スタジオでは、BMW のデザイン・コンセプトだけでなく、最新の自動車生産や最先端技術に関して、非常に興味深い情報を、感動的な演出で見学者に伝えます。

ダブル・コーン:最新情報、展示会、カルチャー・イベント

外観を見ても、建築学的見地で見ても、ダブル・コーンは単に人目を引くデザインであるだけでなく、特定の展示会やカルチャー・イベントにも役立つプラットフォームとしての機能があります。実際にダブル・コーンは、BMW ブランドをプレゼンテーションするだけでなく、ビルディングの建築様式の内側に隠された BMW の出発点でもあると言えます。アイデアやコンテンツは、ここからスタートしてビル全体に広がり、インパクトを残します。

クルマはもちろんのこと、膨大な数の展示品、彫像、映像などで構成されたさまざまな展示は、年に 3 ~ 4 回入れ替わります。オープニング・エキジビションは、BMW エフィシエントダイナミクス、BMW の自動車、コミュニケーション、光、音響、それに BMW ワールド全体を通じてブランドを紹介するというテーマを取り上げている報道記事のための展示です。

またダブル・コーンには、芸術、文化、文学、革新性、テクノロジー、スポーツ、音楽などさまざまな分野のイベントを開催できるだけの十分なスペースがあります。高さ 13 メートルのダブル・コーンは、最大 300 名のゲストを収容できる理想的な環境と広々とした空間を提供します。最も重要な点は、公開イベントの開催です。11 月と 12 月は、海外から一流アーティストが参加する公開ジャズ・マチネーやプレ・クリスマス・コンサートが行われます。

BMW ワールドでの自動車の紹介および BMW Motorrad

カー・プレゼンテーション・エリアの見学者は、180 メートルの長さにわたって展示されている現行モデル・シリーズから厳選されたモデルを、すぐ近くから鑑賞することができます。この展示場は、BMW ワールドのプラザ全体を南から北へ、北から南へとそれぞれ広がっています。すべての車両は、BMW の「モビリティへの道」に沿って、まさに文字通り「最前列」に整然と並んでいます。

グラウンド・オープンの際には、再び BMW エフィシエント・ダイナミクスというテーマを伝えるために、この類を見ないプレゼンテーション・エリアが活躍することでしょう。

BMW ワールドは、モーターサイクルを熱烈に愛するファンのためにも、ユニークな展示を行っています。それは、北側の玄関に向うブリッジの終点にあるギャラリーにあり、BMW Motorrad の世界を紹介しています。ここでは、BMW のモーターサイクルを理解するための詳しい情報を展示しています。

テクノロジー & デザイン・スタジオ :幅広い知識

非常に多くのテーマに関連した展示品が飾られたテクノロジー & デザイン・スタジオは、800 平方メートルの広さがあり BMW ワールドの中心部にあるプレミア・レベルの真下に位置し、BMW のテクノロジーとデザインについて、見学者に見て、聴いて、体験して、感じてもらう場を提供します。

テクノロジー・エリアの中心はここでもエフィシエント・ダイナミクスであり、駆けぬける喜びと環境意識との見事な融合を紹介しています。つまり、このエリアのハイライトは、エンジンの最適化技術、ブレーキ・エネルギー回生システム、オートマチック・スタート/ストップ機能などになります。有害物質を出さない持続的な移動手段の傑出した例としては、Hydrogen 7 (ハイドロジェン・セブン) があります。この水素エンジン駆動方式を採用した世界初の量産車は、BMW クリーンエナジーの象徴として活躍しています。

テクノロジー & デザイン・スタジオを訪れる見学者は、エンジン技術分野における BMW の優れた能力、BMW xDrive、最新のドライバー支援システム、BMW コネクテッド・ドライブだけでなく、ライトウェイト・テクノロジーやヨット・レースなどの分野における技術の変遷についても体験します。

「デザインは情熱を喚起する芸術である」。この格言にしたがって、デザイン展示は見学者全員に、BMW ブランドのデザイン理念を理解し、そのデザイン言語を受け入れるように誘います。たとえば、特別に考案されたデザイン・コンフィギュレーターは、見学者の希望と好みに従って、自分だけの夢の BMW を企画する場を提供します。あらゆるエクステリア・カラー、すべてのレザー・タイプを選択できるだけでなく、厳選されたデザイン構成を楽しむこともできます。

BMW Individual エクスクルーシブ・エリアでは、BMW Individual プログラムで装備可能な専用カラーや最高級の素材などを紹介しています。デザイン・スタジオの高級感あふれるアドバイザリー・ラウンジには、全長 7 メートルの素材見本があります。

BMW ライフスタイル & BMW 純正アクセサリ :

こだわり派のオーナーや熱心なファンのための専門店

広さ約 640 平方メートルの BMW ライフスタイル & BMW 純正アクセサリ ・ショップは、2 つのフロアに分かれています。1 階は 400 平方メートル、ギャラリーは 240 平方メートルの広さがあり、各階ともに特定のテーマを扱っています。BMW ライフスタイル & 純正アクセサリは 1 階にあり、ギャラリーは BMW F1 専用となっています。ここでは、BMW F1 のチーム ・カラーであるブルーとレッドに塗り分けられた擬似 F1 カーブによって、見学者の目を階上へと誘います。

1 階に陳列されている製品は、BMW シャツや BMW ジャケットなどのクラシックな BMW ライフスタイル製品から、ヨットやゴルフなどのスポーツ ・アイテム、BMW バイクやキッズ ・カー、バイシクル、かばん、キャリーバッグ、純正アクセサリ、バッグ、レザー ・ウェアなど多岐にわたっており、BMW の構築する世界のすべてがこれほどの広範囲にわたっていることに驚きを覚えます。運悪く特定の製品が購入できない場合でも、24 時間以内にお客様にお届けすることができます。さらにこの場でバイシクル ・キャリアなどの純正アクセサリを衝動買いした場合、新車引渡しに来られたお客様には、その場ですぐに装着することもできます。

BMW ワールド・ショップ:それ自体がユニークな世界

2 階には広さ約 60 平方メートルの BMW ワールド・ショップがあり、コーヒー ・バーが隣接しています。ここには、BMW、自動車産業、建築、デザインなどに関連する幅広い書籍だけでなく、国内の新聞や海外の新聞に加え、主要なライフスタイル関連雑誌も取り揃えています。また、お子様向けのモビリティ関連の書籍も用意しています。

すぐ隣のコーヒー ・バーでは、ゆっくり寛ぎながら、興味深い情報を得ることができます。

BMW ワールド・ショップで販売されている製品の品揃えについて、世界に比較できる場所はありません。世界中から訪れる見学者にとって、ビルやブランドに関する本、絵葉書、カレンダー、ノート T シャツ、BMW ワールドのミニチュア ・モデルなど、50 種類もの製品を見ることができるのは、BMW ワールドの中央部にあるこのショップだけです。したがって、見学者が素晴らしい体験をした一日の記念品や思い出の品を求めるかどうかにかかわらず、その選択肢の多さは全ての人を魅了することでしょう。

4. BMW ワールド: 流行を創り出すミュンヘンの建築様式



印象的なダブル・コーンと空間に浮かぶ「雲の屋根」。これが BMW ワールドの外観上の特徴です。

このユニークな建物は、21 世紀の情報伝達を司る新世代建築物の好例です。オープン・アーキテクチャーと表面に複雑に組み合わせた透明なガラスを採用したことで、内部には明るい日差しが降り注ぎ、建物は周囲に溶け込んでいます。

また BMW ワールドは、ミュンヘン・オリンピック公園や既存の各 BMW ビルに違和感なく調和しています。BMW ワールドの建設責任者であり、BMW 施設財産管理担当ディレクターでもあるヘルベルト・グレベック博士は、次のように述べています。「立案過程で、私たちは特に優れた建築様式、美しいデザイン、機能的なレイアウトを持つ構造物を目指しました。それだけでなく、BMW 独自の世界を象徴しながら、この比類ない環境をじかに体験できるプログラムを提供することも考えていました。BMW ワールドと BMW ミュージアム、BMW ミュンヘン工場を連動させることで、BMW を総合的に体験するという環境が完成しました。BMW ワールドには、近隣の人々だけでなく世界各地からの見学者やお客様をご案内し、ここでブランド、企業、製品を文字通り体感していただきたいと思います。」

BMW ワールドは、BMW が 30 年以上にわたって建築における基準を確立してきた建築物のなかで最先端のものです。特徴的な「お椀」のような形の BMW ミュージアムの他に、1972 年にその魅力的なテント型ルーフを持つオリンピック・スタジアムと同時に建設され、すぐに「フォー・シリンダー・ビル」と名付けられた BMW 本社ビルは、建設当初からダイナミズムと未来をあらわすシンボルとして、そして技術的進歩の明確な表現として、広く一般に知られています。

BMW 本社ビルは 1999 年以来国定史跡に指定され、長い間ミュンヘン市の特徴的なランドマークとして広く知れ渡っています。BMW ワールドの完成により、BMW グループは新しい都市建築様式の新機軸を確立します。BMW ワールドは、建築、テクノロジー、デザインやイノベーションに興味を持ってここバイエルン州の州都を訪れる人のために、都市型建築に関する興味を満たす魅力的な場所になります。

BMW ワールドの建築コンセプト

非常に卓越した建築コンセプトによって、BMW ワールドは機能とデザインが一体となっています。一例を挙げると、16,500 平方メートルの広さのある「雲の屋根」は、印象的なダブル・コーンから始まって、11 本の振り子式支柱で支えられ、文字通り空中に浮かんでいるような印象を演出しています。

この特別な外観は、ダブル・コーンから伸びるルーフの一部を形成する主要支持構造によって、ルーフ下部を支持するという複雑な造形によってもたらされています。

BMW ワールドの設計を担当したのは、コープ・ヒンメルブラウ建築オフィスの共同創業者で国際的に著名な建築家ヴィルフ D.プリックス教授です。この建築家の言葉を借りれば、この特別なコンセプトは改良を重ねてゆく過程で構築されたものだそうです。

最初の設計プランではまだ多くの支柱や支持材が組み込まれていましたが、空中に浮かぶ雲というコンセプトに近づけるため、私たちはこの支柱の数を徹底的に減らすことにしたのです。この屋根の特別な形状とデザインが、自由に浮遊しているようなこのビルの特徴を強く印象付けています。この屋根は、ビルの占有空間を分離することも、支配することもなくむしろその空間をあらゆるものから際立たせています。建築物を雲に見立てて建てるのは当然難しいことですが、さまざまな構造を駆使して多彩な機能を反映させることで、空に浮かぶ雲のコンセプトに近づけることができました。」

その証拠として例を挙げれば、BMW ワールド内の温度調整を効果的に行う繊細なスチール構造の壁面があります。建築様式と最先端技術と資源の最適利用を違和感なく融合させることが、立案過程の基本的な検討事項でした。まさにこの理由から、私たちは直接的にも間接的にも、BMW ワールドの運営に一貫して天然資源を採用しています。」ヘルベルト・グレベンク博士はこのように述べています。

屋根や壁面を通して太陽エネルギーが建物内に降り注ぎます。たとえば、この太陽エネルギーを BMW ワールド内の暖房に使用します。また、ガラス製の外殻表面は一貫して熱伝導率を低く維持するので快適な表面温度を実現します。一方、フロアやルーフ構造は、常にビルを適度な温度に保つことができる程度まで温度が上がります。

ビルの換気は、大きな壁面でも行われます。屋外の、特に自然の換気装置として周囲に設けられた緑地エリアは、ほこりを防ぎ、必要以上に熱交換を行うことなく適切な冷却効果を発揮します。

デザイン、コンセプト、立地に関して、BMW ワールドは厳しい都市環境に適切に対応しています。オリンピック競技場から BMW ミュージアム、BMW 本社ビルとの間にあって、ミュンヘン市全体の中でさらに重要な歴史的建造物として際立つ BMW ワールドは、市民が利用しやすい都市空間を定義する魅力的なスポットです。

5. BMW ワールドの発見に満ちた ジュニア キャンパスのツアー



空想と好奇心は、BMW の世界を発見し、テクノロジーを理解するための基盤となる大切な要素です。2007 年 10 月 20 日にオープンする BMW ワールドの非常に重要な特色として、ジュニア・キャンパスがあります。これは新しい形の公開学習の場となり、7 歳から 13 歳までの子供、2 年生から 7 年生までの学生たちの出会いの場です。

このユニークな出会いの場では、若い見学者が全身でモビリティの世界を楽しむことができます。ジュニア・キャンパスでは、子供や若者が積極的に参加して、体験を通じて大いに楽しみながら学習します。その間、両親も BMW ワールドや BMW ミュージアム、BMW ミュンヘン工場で BMW の世界を楽しく体験します。

ジュニア・キャンパスは、3 つの出会いの場で構成されています。キャンパス・ポータルはあらゆる年齢層の見学者が無料で入場でき、子供や若者が私たちの世界で「モビリティ」と呼ぶものが何を指すのかを理解できます。またキャンパス・ラボラトリーとキャンパス・ワークショップでは、子供や若者のために丁寧な実習作業を用意しています。若いエンジニアは、多数の展示品を使用して研究やテスト、実験を行うこともできます。特に、キャンパス・ワークショップでは、新車を作るプロセスにおいて重要な社会的能力と純粋なチーム・ワークを奨励します。

ジュニア・キャンパスの多彩な活動内容や作業プロセスは、7 歳～9 歳、10 歳～13 歳の各年齢に応じた発達段階に合わせてあります。ジュニア・キャンパスでは、「駆動力と安全性」や「未来とイノベーション」など、多種多様のテーマを繰り返し体験することができます。

ジュニア・キャンパスでは、科学教育のトレーニングを受けた専門スタッフが若い参加者に同行し、モビリティの世界を共に旅します。アウクスブルク大学の社会学教授フリッツ・ベーレは、次のように述べています。「ジュニア・キャンパスは、フェイス・トゥ・フェイスの平等な立場で子供や若者にアプローチして積極的に参加させ、分かりやすい方法で彼らのモチベーションを直接刺激します。一人ひとりに合った個人的な方法で知識を得ることで、科学的根拠のある学習内容を、容易に、永続的に伝えることができます。」

ジュニア・キャンパスを楽しんでいる子供たちは、忘れられない総合的な体験だけでなく、非常に興味深く試行錯誤を繰り返して実験を行うことで、モビリティの問題に関するあらゆる知識を得ることができます。つまり、BMW グループが長年にわたって教育関連で取り組んできたことを、ジュニア・キャンパスを通じて継続して発信します。

8 歳のアントン君は、学校の授業でジュニア・キャンパスのコンセプトを事前に試す機会を得ており、オープン前から興奮していました。ボクは生まれて初めて自動車を造りました。素晴らしいにとでした！最後にはどうしてクルマが動くのか分かりました。一番良かったことは、友達と一緒にそのクルマがどのように見えるようにすべきか決定できたことです。」

キャンパス・ポータル

最初のエリアにあるキャンパス・ポータルでは、子供と若者が「ボール鉄道」によっていくつもの壁を通りながら「モビリティ」というテーマに向かって案内されます。この設定により、若い見学者はさまざまなテクニックを駆使しながら、隠された経路に沿ってボールを誘導するレースを行います。カーブ・セクションやループ・セクション、そして直線コースを通してゴール・ラインまで競争します。ダイナミックに速く進むこともあり、もっとゆっくり進む場合もあります。

また、このセクションでは、次のような質問に対して初めて解答します。「砂浜は車のフロント・ガラスとどんな関係がありますか？」、「ジャングルと車のタイヤに何か関係がありますか？」

このエリア全体の特徴は、水平なストリップが両サイドに回り込むという視覚的な表現にあります。モビリティの世界を示す数多くの小さな展示品や精細なイラストが若い見学者の参加を募っています。

キャンパス・ラボラトリー

キャンパス・ラボラトリーは、熱心な研究者のための実験エリアです。子供や若者は、最初にキャンパス・ラボラトリーで実習作業の履修登録を済ませます。「エンジニア証明証」を受け取ると、さまざまなサスペンション・コンセプトを試し、その違いを確認する機会が与えられます。ここではサスペンションにかかる応力の処理方法や、エンジン出力の制御方法、それにエンジン出力を回転運動に変換する方法などを学習します。

さらに若い見学者は、現在および未来の駆動エネルギーについて学習します。このとき、さまざまな実験を行って、いろいろな物質のエネルギー含有量を確認し、そのエネルギーを実用化する方法を独力で学習できるようにしています。

その次に、短編映画を鑑賞することで、若い見学者が得たモビリティに関する知識を補完します。最終的に、エネルギー、環境、駆動力、安全性、輸送などのテーマについて、どの程度学んだかをエキサイティングなチーム形式のクイズで試すことができます。

ワークショップを無事に修了した参加者には、全員に成績を確認できる卒業証書が手渡されます。

キャンパス・ワークショップ

キャンパス・ワークショップではさらに一歩進んで、若い参加者が文字通り自らのクルマを「製造」します。各チームは自動車を製造するために必要な詳しい説明書を受け取ります。次に、若い「エンジニア」はエンジンを選択し、車両のデザインを決定します。サスペンションを開発したら、チーム一丸となって生産ラインで車両を組み立てます。このプロセスでは参加者全員が実際の生産作業に参加し、各自の創造力を発揮します。

学科終了時に車両がすべての要望と条件を満たし、テスト・センターで最終検査に合格すると、若い「エンジニア」には修了証書が手渡されます。優秀な成績を収めた車両は、ジュニア・キャンパスを通る輸送ラインに展示されることになります。

キャンパス・ラボラトリーおよびキャンパス・ワークショップなどの予約、登録、あるいはジュニア・キャンパスに関する詳しい情報については、コール・センターにご連絡ください。

受付時間 : 午前 8 時 ~ 午後 10 時 (中央ヨーロッパ標準時)

電話番号 : 0180 2 11 88 22 (ドイツ・テレコム の固定電話からの通話料 : 6 ユーロ・セント分)

BMW ワールドのジュニア・キャンパスは、インターネットの BMW ワールド ホームページ (www.BMW-Welt.com) でご覧になることができます。

6. BMW ワールド・イベント・フォーラム： あらゆるイベントに利用可能な 最先端テクノロジー



BMW ワールドは、ミュンヘンに特別なイベントのための非常にすばらしい場所を創造しました。BMW ワールドはミュンヘン・オリンピック公園のすぐ近くにあり、交通に便利で、駐車場も用意されています。そのため、ユニークな特長あるイベントにとっても理想的な環境となっています。BMW ワールドのすぐ近くには、2008 年春にオープンする新しい BMW ミュージアムや BMW ミュンヘン工場があり、こうした施設の魅力も動機付けのひとつになるでしょう。

BMW ワールドの多機能ホール、可変式のビジネス・センター、高級ビジネス・クラブ、あるいは広々としたテラスなどは、常にあらゆるイベントに合わせて設定することができます。

イベント・フォーラムでは、さまざまな用途に使える会議場や会議施設があるだけでなく、ケータリング・サービスや最新鋭のメディア・カンファレンス・テクノロジーなど、非常に魅力的な設備も用意されています。BMW ワールドは極秘の会議から大きな国際会議に至るまで、あらゆるタイプのイベントに適した特別な場所です。

多機能ホール：あらゆるイベントに適した場所

イベントを開催するには格好の施設として、多機能ホールは BMW ワールドの中核施設です。総面積 945 平方メートルの多機能ホールには、最大 800 名を収容することができます。多機能ホールは構造がフレキシブルであるため、会議、宴会、ミーティング、製品プレゼンテーション、展示会、ライブ・ショーなどに最適です。それぞれのイベントの要求事項に応じて、多機能ホールはその都度新しい姿を見せます。そして最先端テクノロジーが、この非常に特別な場を比類ない個性的なステージに変貌させます。

ビジネス・センター：2つの部屋で、多彩な手段を提供

ビジネス・センターは、商談や会議、プレゼンテーションに対してさまざまな手段を提供します。2つの会議室を、120 平方メートルまたは 160 平方メートルの大きさに変えることで、あらゆる目的に利用することができます。さらに 2 部屋を中央で仕切ることでも、主催者の要求事項に応じて柔軟に調整することができます。

面積 165 平方メートルの広大なロビーと 2 つの会議室を合わせると、最大 200 名を収容できる十分なスペースがあります。広大な屋外テラスとイベント・エリアを接続すると、総収容人数は 400 名にまで増やすことができます。

ビジネス・クラブ:高級感あふれる施設

労働組合のミーティングから炉端会議に至るまで、ビジネス・クラブは本物の高級感が漂う上品な雰囲気を演出します。会議室には最大 22 名が座れる移動可能な会議テーブルと、最大 6 席から成るラウンジ・コーナーが備え付けてあり、ゆったり取り組むには最適な環境です。また、クラブ・レストランは最高水準の美味しい料理を提供します。

イベント・ケータリング・サービス:あらゆる味を楽しめる最高の歓び

BMW ワールドのイベント・フォーラムのコンセプトは、あらゆるタイプの専門的なイベントを開催すること、そして美味しい料理も含め、あらゆる要求事項を受け入れることにあります。したがって、イベントの性格や出席者特有の味覚に応じて、少量の軽食からビュッフェ・スタイルの食事、さらに極上のディナーに至るまで、あらゆる食事を準備することができます。

また、BMW ワールドでは 2 つのレストランとコーヒー・バー、それにピストロも利用することができます。さまざまなスタイルのケータリング・サービスや料理を提供することができます。このサービスは、ウィーンの DO & CO Restaurants & Catering AG (DO & CO レストラン・ケータリング AG)が管理します。

要望に応じてあらゆるサービスを提供

BMW ワールドは、イベントごとにあらゆる面の、さまざまなサービスを提供します。詳細については、BMW ワールド・イベント・サービスにご連絡ください。

電話番号: +49-89-382-57262

電子メール: infowelt@bmw-welt.com

インターネット: www.bmw-welt.com

7. BMW ワールド: 世界レベルの食事サービス



BMW ワールドを、つまり BMW の世界を全身で体験することは非常に大切なことですが、飲食面も忘れてはなりません。そのために、3 つのレストランと1 つのコーヒー・バーを用意して、最高水準のお料理とおもてなしを提供します。車両引き渡しに臨むお客様か、見学者か、隣人か、イベントの参加者か、あるいは舌の肥えたグルメであろうとも、BMW ワールドでは多種多様の、非常にユニークな最高級料理をご用意しています。

BMW ワールドのこのエリアの専属パートナーは、ウィーンの有名なケータリング・サービス会社 DO & CO 社です。食べ物飲み物も、サービスも最高品質を保証する DO & CO 社は、1999 年から国際的なイベントで BMW と提携し、好評を得ています。また、BMW ワールドでさまざまな美味しい料理を提供する DO & CO 社と BMW は、力を合わせてミュンヘンにもう一つグルメのための場を造ろうとしています。そこでは非常に個性的な多国籍料理だけでなく、さまざまな国の自慢料理も提供することができます。

クラブ・レストラン :最高水準の食事

3 階にあるクラブ・レストランでは、空間に浮かんでいるような「特異な形状」のビルディング建築とダブル・コーンによる壮大な景色を楽しみながら、非常にユニークな体験をすることができます。クラブ・レストランまでは、エレベーターが通じています。入口にあるおしゃれなバー・ラウンジで歓迎を受けてから、接客係がお客様を席にご案内します。クラブ・レストランは、50 席のシートが全体的に余裕を持って配置されています。

クラブ・レストランの中心は、中央右側に位置するクッキング・ステージです。そこではキッチンが、まさに文字通り本場のシェフのステージとなり、最高に素晴らしい料理の調理技術をじかに堪能することができます。

非常に特別なイベントの場合も、クラブ・レストランでは適切な設定を用意して、どんな要望でも応じます。非常に楽しい特別な雰囲気の中で、お客様はクリエイティブで、実験的で、手の込んだ料理を味わうことができます。豊富なストックリスから最上のワインを選ぶことで、料理はさらに味わい深くなります。

インターナショナル・レストラン :完璧な料理

「世界で最も美味しい料理」。これは BMW ワールドの 2 階にあるインターナショナル・レストランが提案するユニークな試みです。各国の料理や各地の名物料理に至るまで、BMW ワールド最大規模のレストランは、申し分がありません。ゆったりと配置されたテラスには最大 150 名を収容することができ、ミュンヘン・オリンピック公園の爽快な景色を見ながら食事を楽しめます。また屋内には 170 席が用意できます。

インターナショナル・レストランの呼び物は、ショー・キッチンです。お客様は、食事が準備されるのをあらゆる角度から見ることができます。料理が出される前に食欲をそそる演出です。

インターナショナル・レストランの営業時間は、午前 11 時～深夜 0 時までです。

コーヒー・バー :現代風のコーヒー・ハウス

コーヒーとスイーツを味わいたいなら、BMW ワールドのコーヒー・バーへおいでください。厳選したさまざまなコーヒー豆や、毎日出来たてのとケーキとビスケットを用意してお待ちしています。長居をしたくなるにはそれなりのわけがあるのです。

コーヒーも紅茶も豊富な選択肢がありますが、コーヒー・バーではソフト・ドリンクと、有名なピエニース・ザッハーやプティ・フルなどの最高級のケーキとビスケットを用意しています。

こうした魅力的な楽しみは、さまざまな読み物を用意した、すぐ近くの BMW ワールド・ショップによって補完されます。

コーヒー・バーは、屋内に 25 席があり、屋外テラスでもコーヒーを味わうことができます。このため、すぐに人気の待ち合わせ場所になるに違いありません。

ピストロ :毎日焼きたてのお菓子と特別なパンを用意

焼きたてのパンの食欲をそそる匂いが北玄関から BMW ワールドに漂い始めると、見学者はピストロのオープンがフル回転しているとわかるはずです。この自家製のパン屋さんは、BMW ワールドで提供されるロールパンやその他のベーカリー製品など、あらゆる種類のパンを焼いています。外側からガラス越しに、食欲をそそる景色が見えます。

迅速なサービス、優れた品質、焼きたての製品は、サンドイッチ、シリアル、フレッシュ・ジュース、サラダ、純粋なヴァイスヴルスト(白ソーセージ)やプレッツェル(塩味の堅いビスケット)など、いずれもこのピストロの重要な要素です。

その日の時刻にもよりますが、お客様はここで食事を見つけてピストロで味わうか、それとも選んだものを持ち出すこともできます。

ピストロの営業時間は、午前 7 時 30 分～午後 7 時までです。ピストロのテーブルまたは椅子席には、約 80 名を収容することができます。

8. BMW ワールドへのアクセス、 お問い合わせ先、開館時間



BMW ワールドの所在地および住所

BMW Welt
Am Olympiapark 1
D-80809 München
Germany

郵便の宛先

BMW AG
BMW Welt
D-80788 München
Germany

アクセス

ミュンヘン中央駅 (Hauptbahnhof) から :

地下鉄 (U-Bahn) U4/5 : オデオンスプラッツ (Odeonsplatz) 駅に行き、U3 に乗り換えて
終点のオリンピアツェントルム (Olympiazentrum) 駅へ (所要時間約 20 分)

ミュンヘン空港から :

近郊鉄道 (S-Bahn) 1 または 8 でマリエンプラッツ駅 (Marienplatz) に行き、U3 に乗り換えて
終点のオリンピアツェントルム (Olympiazentrum) 駅へ (所要時間約 70 分)

ミュンヘンのダウンタウンから :

地下鉄 (U-Bahn) U3 で終点のオリンピアツェントルム (Olympiazentrum) 駅へ (所要時間約 20 分)

駐車場

自動車およびモーターサイクル :

Lerchenauer Straße に入り口のある BMW ワールドの地下駐車場 (有料駐車場) を利用することができます。さらに地下駐車場に通じる傾斜路沿いに、モーターサイクル用無料駐輪場が用意されています。

バス :

地下駐車場にはバス用の駐車スペースはありません。ただし、乗員が乗り降りするためにバスを BMW ワールドの正面に乗り入れることができます。バスの駐車は、例えばオリンピック競技場の半円形駐車場などが利用できます。

自転車 :

40 台収容可能な駐輪場が、BMW ワールドの北、地下鉄オリンピアツェントルム (Olympiazentrum) 駅の反対側に設けられています。

インフォメーション サービス

電話 : 0180 2 118 822 (ドイツ・テレコム の地上電話回線で 6 ユーロ・セント分)

インターネット : www.bmw-welt.com

BMW ワールドの開館時間

車両引き渡し : 8:30–17:30、月–土
日曜日は休業

車両プレゼンテーション/
ダブル・コーン : 9:00–20:00、毎日

BMW ワールド・ツアー : 9:00–16:00、月–金
10:00–16:00、土日
(車両引渡しの顧客はツアー時間が長くなります)

ジュニア・キャンパス : 9:00–19:00、月–金
10:00–19:00、土日

ピストロ : 7:30–19:00、月–土
9:00–19:00、日

コーヒー・バー : 10:00–19:00、毎日

レストラン・インターナショナル : 11:00–24:00、毎日

クラブ・レストラン : 12:00–15:00 および 18:00–24:00,
火–土
日曜日および月曜日は休業

BMW ライフスタイル&オリジナル

BMW アクセサリー・ショップ : 9:00–19:00、毎日

BMW ワールド・ショップ : 9:00–19:00、毎日

駐車場 : 7:00–24:00、月–土
8:00–24:00、日

駐車料金 : 3 ユーロ/時間、1 日最高 20 ユーロ

BMW ワールドで
買い物をした場合 : 1.50 ユーロ/時間、1 日最高 10 ユーロ

9. BMW ワールド:会社概要



BMW ワールド・ビルディングの基本データ

工事着工日:	2003 年 8 月 1 日
ビルディング着工日:	2004 年 6 月
外郭構造完成日:	2005 年 7 月 1 日
グランド・オープン:	2007 年 10 月 20 日
建築請負業者数:	100 社
建物最大長さ:	約 180 m
建物最大幅:	約 130 m
建物最小幅:	約 50 m
建物最大高さ:	約 28 m
敷地面積:	約 25,000 m ²
総床面積:	75,000 m ²
総建物容積:	531,500 m ³
屋根面積:	約 16,500 m ²
ガラス面積:	15,000 m ²
ステンレス面積:	午前 10 時 ~ 0 m ²
ダブル・コーン占有面積:	約 600 m ²
デイトム・ストレージ容積:	25,000 m ³ (自動車 284 台分)
倉庫面積:	1,400 m ² (地下)
入出庫場面積:	約 1,700 m ²

数字で示す BMW ワールド

階数:	7 階 (U1 ~ E4)
部屋数:	1,154 部屋
営業時間:	年間約 4,000 時間
使用コンクリート量:	55,000 m ³
使用補強鋼量:	9,000 トン
ステンレス・エレメント数:	約 80,000 個 (エレメント総数)
技術システム面積:	約 7,900 m ²
屋根重量:	3,000 トン
エレベーター数:	18 基 (停止階総数 : 93)
(お客様用 : 11 基、自動車用 : 2 基、ナンバープレート用 : 1 基、手荷物用 : 1 基、貨物用 : 3 基、乗降口 : 3 箇所)	

太陽光電池モジュール数：	3,660 個
太陽光発電システムの エネルギー生成量：	年間 650 MWh
洗車機：	2 台 (使用水を生物学的に処理)
暖房能力：	3.8 MW
冷房能力：	2.7 MW
換気量：	1 時間あたり 400,000 m ³
スプリンクラー設置数：	約 10,000 個
煙探知器：	1,750 個 (個別探知式)
ケーブル敷設距離：	150 km
照明数：	15,000 個
地下駐車場収容台数：	580 台 (2 段式)

BMW エクスペリエンス

予想見学者数：	年間約 850,000 名
従業員数：	約 400 名
新車引き渡し数：	年間 45,000 台 (1 日あたり約 170 台)
ショップ数：	2 店舗 (BMW ライフスタイル & アクセサリー : 650 m ² 、1 階・2 階、BMW ワールド・ショップ : 60 m ²)
ケータリング：	ピストロ、コーヒー・バー、レストラン・インターナショナル、クラブ・レストラン (合計 440 席、約 800 名を収容可能)
フォーラム：	約 800 名収容可能

BMW ワールド・ツアー

平日：	午前 9 時～午後 4 時
土曜・日曜・祝祭日：	午前 10 時～午後 4 時
出発時間：	1 時間ごと (最終出発時間 : 午後 4 時)

BMW ワールド・コンパクト・ツアー : 80 分

BMW ワールドアーキテクチャー・ツアー : 80 分

最大参加者数 : 15 名まで

予約は BMW ワールド・インフォメーション・サービスを通じてお申し込みください。

電話番号 : 0180 2 11 88 22*

(* ドイツ国内固定電話からの通話料金 : 6 ユーロ・セント分)

電子メール : infowelt@BMW ワールド.com

開館時間

BMWワールドビル :	午前 9 時 ~ 午後 8 時
納車 :	午前 8 時 30 分 ~ 午後 5 時 30 分
ジュニア・キャンパス :	平日 : 午前 9 時 ~ 午後 7 時 土・日・祝祭日 : 午前 10 時 ~ 午後 7 時
ピストロ :	平日・土曜日 : 午前 7 時 30 分 ~ 午後 7 時 日曜日 : 午前 9 時 ~ 午後 7 時
コーヒー・バー :	毎日 : 午前 10 時 ~ 午後 7 時
レストラン・インターナショナル :	毎日 : 午前 11 時 ~ 午前 0 時
クラブ・レストラン :	火曜日 ~ 土曜日 : 正午 ~ 午後 3 時、 午後 6 時 ~ 午前 0 時 日曜日/月曜日 : 休み
ショップ :	毎日 : 午前 9 時 ~ 午後 7 時
駐車場 :	平日・土曜日 : 午前 7 時 ~ 午前 0 時 日曜日 : 午前 8 時 ~ 午前 0 時
駐車料金 :	1 時間 : 3 ユーロ、1 日 : 最大 20 ユーロ
BMWワールドで 買物された場合 :	1 時間 : 1.50 ユーロ、1 日 : 最大 10 ユーロ